

広報

ふながた



12月14日
絆ぞうりボランティア
(舟形町中央公民館)

2011年10大ニュース ②③

- も みんなでつくる雪に強いまち ④⑤
 - く 第3回小学校統合準備委員会 ⑥⑦
 - じ 第12回山形ふるさとCM大賞 ⑧⑨
- 学校保健委員会だより ⑩

2011年

No. 634

12

小中学生医療費無料化 (7/1)

町では、子育て支援として医療費助成制度を設けています。誰もが安心して子どもを産み育てていく環境作りを進めるために、今回、医療費無料対象を外来・入院とも小中学生までに拡大しました。



第1回舟形フォトコンテスト (3/14)

舟形町の豊かな自然、伝わる歴史、残したい暮らし。「町の魅力」を写真を通して表現する舟形フォトコンテストが初めて開催されました。文化、生活、風景、家族などをテーマに25名、55点の応募がありました。



新庄もがみ農協南部地区 ねぎ選果場稼働開始 (9/10)

最上地域あげてブランド化を目指す「もがみねぎ」。待望の新庄もがみ農協南部地区ねぎ選果場が沖の原地区で稼働を開始。経営面積の拡大と品質の高位均一化を目指します。また、選果場運営による雇用も生まれました。



西堀地区に消防団 (4/1)

西堀に消防動力ポンプ付積載車が導入され、今まで第3分団第5部に所属していた西堀地区の消防団員と新入団員の計12名で新たな部が結成されました。22番目の部で、安心・安全な地域づくりを目指します。



縄文炎祭イベント (10/29)

来年は国の重要文化財「縄文のヴィーナス」出土20周年。まちづくり研究団体「Tmプロジェクト」が中心になり、西堀地区「縄文女神の丘」で来年の8月4日「縄文炎祭」に向けたイベントを行いました。



町内4小学校統合議決 (6/9)

6月町議会定例会で舟形町立学校設置条例の設定が議決され、平成25年4月に統合小学校がスタート、名称を「舟形小学校」とすることが決まりました。小学校統合準備委員会などで話し合いが始まりました。



「親杉」が県指定文化財に (2/4)

猿羽根楯跡にある町天然記念物「親杉」が山形県天然記念物に指定されました。樹齢推定500~650年、樹高29.56m、幹回り6.8mで親杉保存会を中心に保存活動を続けてきました。これからも勇壮な姿を見せてくれるはずです。



婚活「恋の胸さわぎ2011」 (2/12)

舟形町婚活事業「恋の胸さわぎ2011」が玉姫殿で開催されました。町が委託したもがみ南部商工会青年部舟形支部が、出会いの場を作ろうと企画。男女41名が参加しました。8月6日に2回目を開催。



東日本大震災発生 災害対策本部設置 (3/11)

東日本大震災では舟形町でも震度5弱を観測。その影響で町内全域約1,900世帯が最大約28時間停電し、一部地域で断水が約22時間続くなど私たちの生活に多大な影響を与えました。町では速やかに災害対策本部を設置しました。



2011 FUNAGATA 10大ニュース



舟形町にとって最も大きな出来事、それは日本にとっても最も大きな出来事であった、3月11日「東日本大震災」です。地震と巨大津波、さらに津波による原子力発電所の事故は、日本がそれまで経験したことがない未曾有の被害を広範囲にもたらしました。また、世界的に見ても政治・経済の節目の年となったのではないのでしょうか。「アラブの春」と呼ばれる大規模反政府デモ、アメリカでは経済格差への不満からウォール街デモが拡大、そしてタイの大規模洪水被害など、「数十年ぶり」「史上」と冠がつく事件や災害が立て続けに起きました。今年の漢字は「絆」。みなさんと舟形町の2011年を振り返ってみましょう。

豪雪対策本部設置 (1/19)

年明けより断続的に降り続いた雪が150cmを超え、「舟形町豪雪対策本部」を設置。雪害を防止するために安全な除雪作業、雪崩被害防止、農業被害へ対策を講じました。高齢者や一人暮らしの世帯などへの支援を強化しました。



12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
<ul style="list-style-type: none"> 絆ぞうりボランティア開始(5日) 山ぶどうブナナー完成披露会(15日) 	<ul style="list-style-type: none"> 町自治功労表彰(1日) 舟形町第2回中学生議会(2日) 加藤憲彦さん「藍綬褒章」(4日) 長沢小「最後の秋山崎小交流学習」(4~6日) 舟形観光情報館「秋の味覚まつり」(13日) 堀内小「町委嘱公開研究会」算数科複式授業(18日) 	<ul style="list-style-type: none"> 佛齊藤工務店と佛丸産機興に町消防団協力事業所表示証交付(3日) 佐藤幸男さん「全国町村監査功労者表彰」(6日) 町民生児童委員協議会「全国優良民生委員児童委員協議会会長表彰」(27日) 木友地区自主防災組織「さくら会」避難訓練(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> 安藤ノフさん(舟形第4)白寿(7日) 第31回ふながた若鮎まつり(10~11日) 米の放射性物質調査本調査実施(10日) 舟形ほほえみ保育園運動会(18日) 	<ul style="list-style-type: none"> 佛門協産業と佛高橋塗装工業に町消防団協力事業所表示証交付(1日) 堀内盆踊り大会(13日) 成人式、新成人は81名(14日) 町内死亡事故ゼロ1000日(15日) 第1回舟形町復興ボランティア(19日) ほなみ増床工事着工(22日) 舟形小「奉納さばね山相撲大会」団体戦連覇(24日) 	<ul style="list-style-type: none"> 伊藤俊作さん「瑞宝単光章」(15日) 光生園「日本赤十字社金色有功章」(22日) 原田好啓さんと富樫洋司さんに最上広域消防長から感謝状(22日) 	<ul style="list-style-type: none"> 富長小「最上川200キロを歩く」(2日) 節電運動「NO!テレレジャー」(7日) 児童交流学習(23~25日) 富長・堀内地区で糖尿病予防検診(12~19日) 被災者リフレッシュツアー(23~30日) NPO法人東北エリサイクルネットワーク研究会が体験実習館の指定管理者に(28日) 町消防ポンプ操法大会(26日) 	<ul style="list-style-type: none"> 「魂」魅「our spirit」(22日) 渡邊重春さん「特別交通安全功労章」(28日) 第4期まちづくり審議委員委嘱(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> 五橋中学校野外活動受け入れ(11~12日) 第2回小学校統合準備委員会(20日) 舟形中運動会 震度5弱の余震(7日) 舟形若あゆ温泉法面崩落(8日) 町議会議員選挙投票日(24日) 	<ul style="list-style-type: none"> 新農業委員に当選証書(1日) 農業個別所得補償制度本格スタート(1日) 避難所入居者受入れ開始(19日) 被災者支援町民会議(29日) 石巻市へおおすび支援開始(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> 全国どぶろく研究大会で小国川観光の「雪げしき」が淡麗の部入賞(11日) 町囲碁・将棋大会(11日) FUNAGATA WINTER FES. 2011(19・20日) 地域づくり研究会(27日) 	<ul style="list-style-type: none"> 第24回新春町民なわとび大会(23日) 町教育功労者表彰式(31日)

11 主な出来事

みんなで作る

舟形町は昨年度、1月19日に積雪が150cmを突破したことから豪雪対策本部を設置。2月2日に堀内地区で積雪221cmを記録し、道路除雪費は1億1,000万円を超えました。日々の生活や交通を確保するために「除雪」は欠かせない作業となります。高齢化が進む現代、雪国で安心して生活するためには、地域のみんなが思いやりを持って助け合うことが大切です。今回は、町の取り組みを紹介します。

道路除雪って？

町では、町内建設業者に作業を委託して、ロータリ除雪車と除雪ドーザで、延長約60kmの道路や公共施設を除雪しています。なお、各工区の担当業者さんや除雪に対するマナーとお願いについては、11月27日発行の「お知らせ版」をご覧ください。

- ▼基準／①町道、②公共施設などの駐車場、③道幅2m以上で戸数3戸以上の舗装された道路
- ▼出動基準／新雪深が10cm以上になると判断される時
- ▼出動判断／午前2時30分と午前4時30分に判断
- ▼終了予定／原則午前7時30分

※深夜・早朝以外にも除雪を行う場合があります。

に強いまち

雪国生活10か条

- ① 除雪車に道を譲りましょう。
- ② 道路にはみ出した枝や植木、看板等は撤去しましょう。
- ③ 除雪の妨げになる路上駐車は絶対にやめましょう。
- ④ 作業中は除雪車に近寄らないようにしましょう。
- ⑤ 流雪溝の使い方のルールを守りましょう。
- ⑥ 消火栓、衛生ステーション前の除雪は町内で行いましょう。
- ⑦ 除雪車通過後の雪の後片付けは協力して行いましょう。
- ⑧ 道路への雪の排出はやめましょう。消雪道路でも非常に危険です。
- ⑨ 高齢者世帯など除雪に困っている方に、近所で協力しましょう。
- ⑩ 果樹やビニールハウスの除雪を早めに行い、枝折れや施設倒壊を防ぎましょう。

なお、ご意見や要望は町内会長さんを通じてご連絡ください。みんなでマナーを守りモラルを持つことが「雪に強いまちづくり」への近道です。

▼ビーナちゃん
雪だるまバージョン

舟形町だけの
こんな除雪
サービスが
あります。

敷地内の除雪は自分で行うことが原則ですが、自力で除雪できない高齢者の方などのために町では次のようなサービスを行なっています。

●高齢者世帯等除雪サービス●

《対象》次の全てに該当する世帯

- ・自力または親族の支援で除雪ができない世帯
- ・65歳以上の高齢者または心身障がい者のみの世帯
- ・所得税非課税の世帯

《除雪の範囲と活動費》

○屋根の雪下ろし／自己負担なし

《10,000円／日（年間2回。豪雪対策本部設置時は年間4回）》

○重機を使った雪処理／自己負担は費用の1割

《60,000円上限（年間1回。重機が必要と認めた場合）》

○町内会などの団体のボランティア／自己負担なし

《3,000円／回（除雪機の燃料代）》

○玄関前の除雪／自己負担なし

《500円／回（10cm以上の降雪時で町道除雪車出動時）》

募集

除雪有償ボランティアに登録しませんか。地域の力にあなたもなれます。

▼申込み・問い合わせ／
舟形町社会福祉協議会
☎ (32) 2733

●生活路線除雪燃料費の支給●

生活路線除雪燃料費の一部を支給します。

《対象》次の全てに該当すること。

- ・町で道路除雪を行っていない生活路線
- ・町道まで延長50m以上で戸数3戸以上の生活路線
- ・家庭用除雪機による除雪を行なっている路線

《支給額》

- ・燃料費の一部とし、道路面積などから決定。（事前に申請が必要です。）

●スノーバスターズ支援事業●

高齢者世帯などのボランティア除雪に家庭用除雪機を貸し出します。

《対象》

- ・町内会など町社会福祉協議会の登録団体や個人
- ・ボランティアで除排雪支援活動をする団体や個人

《貸出条件と料金》

- ・ボランティアで地域の除排雪をすること。
- ・無料。燃料代は社会福祉協議会負担。

- ▼問い合わせ／町道などの道路除雪：舟形町地域整備課農村整備班 ☎ (32) 2111（内線433）
 高齢者等除雪サービス：舟形町健康福祉課福祉国保班 ☎ (32) 2111（内線342）
 舟形町社会福祉協議会 ☎ (32) 2733
 農業関連雪害防止対策：舟形町産業振興課農政班 ☎ (32) 2111（内線421）

第3回 教育環境整備部

承認済

～PTA規約(案)～ 部長 伊藤幸一教育次長

10月25日の部会で議論した骨子をもとにした新小学校PTA規約(案)を提案し、大枠で承認されました。今後は、文言の整理と、PTA会費を統合メリットから現在より低額にする方向で検討していきます。なお、規約等は、統合後にスムーズに新小学校に移行できるよう準備会で検討していますが、正式には新小学校のPTA総会で決定となります。

～報告～

・駐車場整備について

学校全体の行事等の時に不足する駐車場。その解消のための駐車場の拡大工事が始まっていること、敷地内にバス車庫を整備することなどを報告しました。

・校舎増築について

児童数の増に対応するための校舎を増築します。その設計業者の決定と増築内容について報告しました。

・閉校式典

閉校式典は町主催で各小学校で行うことを報告。また、閉校行事は各小学校の実行委員会にてPTAや地域の協力を得ながら学校とともに進める予定です。

・閉校小学校跡地利用

小学校が地域で担ってきた役割を、閉校後も継続していく方法を模索することを、今後町で設置する跡地利用検討委員会(仮称)へ提出します。

第3回小学校 統合準備委員会開催

夢と希望を与える新小学校に ～その3～

11月16日、中央公民館を会場に第3回小学校統合準備委員会が開催されました。8月の開催予定でしたが、各部会の検討事項を整理できなかったためにこの時期の開催となりました。今回は、新小学校の体育着(案)とPTA規約(案)が承認され、その他各検討事項の進捗状況の報告が行われました。

第2回 学校運営部

承認済

～新体育着～ 部長 黒坂舟形小学校長

新体育着を展示説明し、承認されました。

【経緯】10月8日の町教頭会の各小学校体育着販売業者プレゼンテーションで、3種類(各2色)を選定。その後、各小学校の文化祭で体育着を展示し、アンケートをとりました。11月8日に各小学校・保育園の母親委員がアンケート結果と児童の試着状況から1つに選定しました。

○平成24年度入学児童から購入。在校児童は、なるべく買い替えのないよう、次に購入する時に新体育着を購入してもらう予定です。

○3年生以上の内履きは白色で、紐の色で学年を区分する予定です。

～報告～

学校目標と計画

学校の先生方が主になって、新舟形小学校の教育内容について検討しています。「笑顔いっぱい 花いっぱい 夢いっぱい」という学校目標を設定し、その実現のための経営計画を現在検討中との報告がありました。

第3回 校名、校歌、校章部

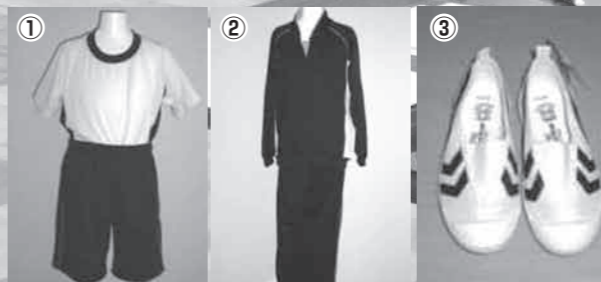
～提案事項なし～

部長 西田舟形中学校長

～報告～

児童から集めた言葉・フレーズを使って作詞を行なっていることを報告。また、作詞者の表記は「舟形町の小学生」という形でどうかとの意見が作詞者からありました。

～新体育着の紹介～



- ◆体育着 Kanko
 - ①半袖シャツ ¥2,100 パンツ ¥2,200
 - ②長袖シャツ ¥4,000 パンツ ¥3,300
- ◆内履き ムーンスター社
 - ③1・2年生用 ¥1,680

舟形町教育委員会は、今後とも、準備委員会や多くのみなさんのご意見をいただきながら、子どもたちが夢をもって過ごせる学校づくりに進めていきます。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
次回の準備委員会の開催は2月の予定です。
▼問い合わせ/
舟形町教育委員会 ☎(32) 2789

日本最大の八頭身美人土偶
「縄文のヴィーナス」
～プロフィール～

出土：平成4年
出土先：舟形町舟形字西ノ前
西ノ前遺跡
年代：縄文時代中期
(約4500年前)
高さ：45cm
重さ：2.8kg
平成10年に
国の重要文化財に指定



ふるさとCM大賞は、舟形町の魅力をPRするためのものです。今回は、女性だけで集まる会「女子会」を通して、青年団体「FITS」の企画・出演で縄文のヴィーナスの魅力を紹介しました。また、審査会には来年の出土20周年記念イベント「縄文炎祭」を行う、まちづくり研究団体「Tmプロジェクトf」も登場。縄文衣装を着て会場を盛り上げました。
12月6日にテレビ放送がありました。また、12月30日には再放送も予定されています。



アイディア賞受賞



司会の熊谷瞳さん(左)、八波一起さん(右)と記念撮影。
右からFITSの沼澤貴宏さん、声にも出演の星川友香さん、渡部広美さん、Tmプロジェクトfの叶内昌樹さん、沼澤一征さん

声が印象的。どんな個性的な女の子たちかとお話するのがとても楽しかったです。

審査員長
東北芸術工科大学
教授 加藤 到さん



～告知～ 2012.8.4

～縄文の炎が夜空を焦がす～

縄文炎祭

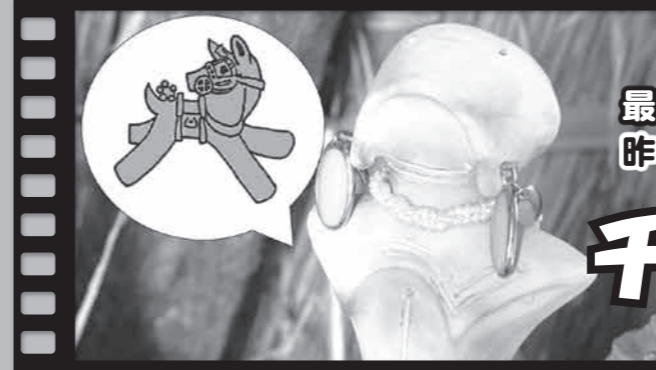
内容：火入式、縄文食堂
バンド演奏、縄文あそび
場所：ふながた女神の丘
主催：Tmプロジェクトf、FITS
協力：西堀町内会
▼問い合わせ/
Tmプロジェクトf
代表 叶内昌樹 090(8783)8139



第12回 山形ふるさとCM大賞

地元の魅力やイメージをアピールする手作りCMの祭典、「山形ふるさとCM大賞」に今回は『縄文のヴィーナス』が参加しました！

タイトル 「縄文女子会」



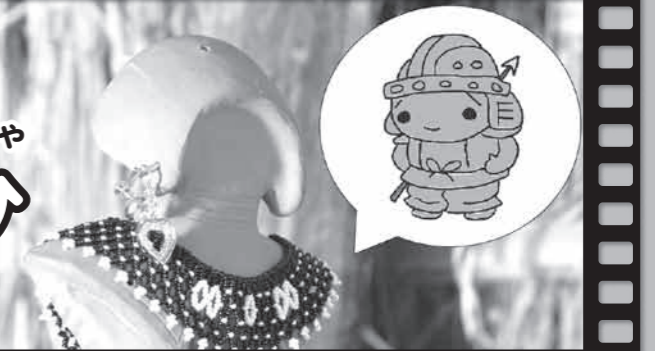
最近、彼とはどうなのよ
昨日、三人で狩りに行ったわ (*'▽'*)

千ヨ～、萌える↗



〇(≧▽≦)〇 男は馬ぐらい乗れなきゃ

千ヨ～、分かる↗



最近肌が、カサカサなんだよね？
いいじゃん、足が長いんだから
お尻もキョツ

わたしたち (◆'▽')b

千ヨ～、イケてる↗

だって来年、20歳だし～ (*'艸')



舟形
縄文のヴィーナス出土

20th





快食・快眠・快便のすすめ

～子どもたちの健康な生活とすこやかな成長を願って～

11月10日、平成23年度家庭教育講演会が舟形小学校で開催されました。食事、睡眠、排便のそれぞれの分野から講師の方をお招きしました。講演を聞いたり意見交換をしたりして、子どもたちの健康の土台である生活リズムの3つの「快」の大切さについて学びました。講演の内容を紹介します。

「快食」 井上 亘さん

めごたま認定子ども園々長 (金山町)

○「一物全体」、**「身土不二」**の理念に基づく給食指導の実施⇒「まごはやさしい」の玄米菜食。旬と地産地消を意識した献立。添加物の少ない調味料の使用。
○「快食」とは、しっかり遊び、食べものを育て、自分で調理して食べる。食べるためには意欲(空腹感)が必要。そのためにはよく遊ぶ。よい遊びがよい仲間関係をつくり、よい個人の形成につながる。

★一物全体
食材を丸ごと
食べる

★身土不二
土からできている
もので身体はつく
られること。

「快便」 矢口 由美さん

薬局経営 (新庄市)

○1日の生体リズムは腸の働きで3つに区切られる。
午前4時～正午「排泄の時間」
正午～午後8時「消化の時間」
午後8時～午前4時「吸収(代謝)の時間」
早寝が生体リズムを確立し、腸の環境を整える。
○「便」は体からの便り。自分も家族も毎日チェック。家庭で排便の大切さ、必要性を話し合える環境をつくる。

「快眠」 鈴木 堅夫さん

薬局経営 (天童市)

○日本人は、世界で最も睡眠時間が短く、最も運動量が少ない。
○「快眠」に必要な物は朝の太陽、昼の運動、夜の暗闇。曜日別にタイムスケジュールを作り、生活リズムを確立する。セロトニンとメラトニンをたくさん出す生活を心がける。
★セロトニン 脳の総指揮者の役割。日中の運動量が多いとたくさん出る。
★メラトニン 夜、暗くなると出てくる。抗ガン作用や性的成熟の抑制作用、老化を防ぐ作用がある。

井上 亘さん 鈴木堅夫さん



矢口由美さん



「快食・快眠・快便」は切り離せない関係にあり、どれもおろそかにはできません。子どもの頃からの生活習慣づくりと、安易に薬や医療に頼らなくても済むような体の土台づくりが大切です。

そのために、これまで以上に各家庭で生活リズムの改善に向けた取り組みを進めていきましょう。

◆ 参加された方の感想 ◆

食事、睡眠、排泄という人間の根本について改めて考え、生活リズムを見直していこうと思いました。



全てにつながる快食・快眠・快便は大人が自ら整えることで、子どもたちの手本になると思いました。



11月18日に3歳児健診を受けたお子さんの中でむし歯のなかったみなさんです。



伊藤優一郎くん(野) 伊藤結衣ちゃん(幅) 八鍬なつみちゃん(長尾) 庄司琉海くん(内山)

永井咲椰ちゃん(舟形第3) 星川恵美香ちゃん(舟形第4) 沼澤愛ちゃん(西堀) 安彦奏汰くん(木友) 柿崎悠真くん(富田第1)

「甘いおやつやジュースを控えて、食べた後はすぐに歯みがきをしました。」
柿崎悠真くんのお母さんより

HAPPY COME COME 8020 噛む 噛む 達成者コンクール

親知らずを除く、28本のうち20本以上の自分の歯があれば、ほとんどの食べ物を噛み砕くことができ、おいしく食べることができます。

子どもの頃から、むし歯予防の習慣を身につけることは、80歳になっても自分の歯を20本以上持つことにつながります。

家族みんなで8020達成のために歯磨きをがんばりましょう!



山形県民の実践指針

- ◎歯と口の健康のため、かかりつけ歯科医をもとう!
- ◎むし歯予防のため、フッ素(フッ化物)を利用しよう!
- ◎少なくとも年1回は歯と歯ぐきの検診を受けよう!

山形県健康増進計画～歯の健康より～



縮減に取り組んでいます。

【人件費縮減の取組】

「自立のまちづくり」「協働のまちづくり」を推進するため、職員数の削減や時間外手当等の削減による人件費の縮減に取り組んでいます。

町職員給与等の あらまし

「舟形町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与や勤務条件などについて公表するものです。

7. 時間外勤務手当・特殊勤務手当の支給状況

区分	支給総額	職員1人当たり	選挙などの時間外勤務手当を除いた場合	
			支給総額	職員1人当たり
平成21年度	9,515千円	111千円	6,144千円	71千円
平成22年度	11,115千円	130千円	7,228千円	85千円

(注) (注) 平成22年度中は、参議院議員通常選挙、農業委員選挙等がありました。
・特殊勤務手当には、防疫等作業手当、死体・火葬作業手当等5項目がありますが、平成22年度中に支給した手当は有りません。

1. 人件費の状況

(普通会計決算 平成22年度)

住民基本台帳人口 (平成23年4月1日現在)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	平成21年度の人件費率(参考)
6,344人	4,030,181千円	763,566千円	18.9%	18.6%

(注) 人件費には特別職に支給される給料・報酬を含みます。

2. 職員給与費の状況

(普通会計予算 平成23年度)

職員数 (A)	給与額				職員1人当たりの給与費(B)/(A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
76人	324,179千円	40,415千円	119,824千円	484,418千円	6,373千円

(注) 1. 職員手当には退職金は含みません。
2. 平成23年度当初予算に計上した職員数及び給与額です。

3. 職員の期末・勤勉手当

(平成22年度の支給割合)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.25月分	1.35月分	2.60月分
勤勉手当	0.7月分	0.65月分	1.35月分

4. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

(平成23年1月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	357,400円	46歳11月
技能労務職	341,800円	53歳8月

(注) 1. 平成23年度当初予算資料です。

5. 職員の退職手当

(平成22年度)

区分	自己都合	勲奨、定年
支給率	勤続20年	23.50月分
	勤続25年	33.50月分
	勤続35年	47.50月分
	最高限度額	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)		

(注) ・国の職員と同じ支給率です。

6. 特別職の報酬等

(平成23年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	町長 574,000円
	副町長 527,000円
	教育長 518,000円
報酬	議長 279,000円
	副議長 225,000円
	議員 207,000円
期末手当	町長 (平成22年度の支給割合)
	副町長 6月期 1.40月分
	教育長 12月期 1.50月分
	議長 計 2.90月分
	副議長
議員	

8. 職員数の状況

部門	実績数							計画数 平成23年度	減数比較	
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23		計画減数 (平成23-平成17)	実績減数 (平成23-平成17)
一般行政	94人	93人	90人	90人	87人	86人	83人	90人	▲4人	▲11人

(注) ・平成17年度からの定員管理計画等に基づき平成30年に79名という目標を掲げ取り組んでいます。現在は平成23年度90名という計画数に対し83名で計画数よりも7名、削減が進んでいます。

9. 職員のサービスの状況

(平成22年4月1日)

勤務時間	・始業時間 午前8時30分 ・終業時間 午後5時15分 ・休憩時間 正午から午後1時
休暇などの状況 (平成22年1月1日~平成22年12月31日) 職員数85人	・総付与日数 3,357日 ・総休暇取得日数 520日 ・平均取得日数(1人当たり) 6.1日 ・消化率 15.4%
懲戒処分等の状況	無

10. 研修の状況

山形県市町村職員研修所における研修 ・政策形成能力向上、協働のまちづくり研修等
最上広域、その他の研修 ・地域づくり研修、メンタルヘルス研修、市町村職員海外研修、市町村行政課題研修

11. 福利厚生事業の実施状況

(平成22年度の実績)

公費支出の状況	内訳	山形県市町村職員互助会費	職員健康診断委託料	家族弔慰金	職員1人当たりの公費支出額
1,471,223円		890,103円	561,120円	20,000円	16,718円

(注) ・山形県市町村職員互助会とは、県内の全市町村職員が加入する団体で、共済組合で行う事業の補完的業務(結婚祝金、弔慰金)を行なっています。
・職員健康診断委託料は、住民の方々が行う健康診断・職場で行う健康診断と同様に、循環器検診や胃ガン検診等を実施しています。
・家族弔慰金は、職員の同居親族が亡くなった場合に、お悔み代として1件当たり5,000円を交際費より支出しています。

山ちゃん日記 Vol.10

～チャレンジ農業実践塾通信～

やまがた地鶏鍋セット



みなさんこんにちは、「山ちゃん」ことチャレンジ農業推進指導監の山川です。おかひじきの出荷も11月5日で終了。耐雪型ハウスで冬季間にも播種したいところですが、加温の必要があるため、新たな挑戦として寒さに強い水菜を植えています。さて、温かい食べ物が恋しい季節。やまがた地鶏で鍋や年越しそば、お正月の雑煮などはいかがですか？お歳暮用に「やまがた地鶏鍋セット」の販売もしています。

▼問い合わせ／舟形町やまがた地鶏振興協議会（産業振興課内）
☎ (32) 2111（内線426）



材料が全部揃って（4～5人前）

5,000円（税込）



11月23日、若駒交流塾が震災による「食」の困窮被害支援などをテーマにした香港テレビ局の番組制作に協力しました。「お米がおいしい」ととても好評でした。長沢地区で撮影。



11月26日、コールせせらぎが中央公民館で演奏会を開催、「ハナミズキ」「赤いスイートピー」など計13曲を歌いあげました。節目の第10回で舟形中学校吹奏楽部も出演しました。



12月15日、山ぶどうヒネカーと山ぶどう酒の完成披露会が中央公民館で約50名の参加のもと開催され、山ぶどうの魅力もPR。味わい深い山ぶどうヒネカーと山ぶどう酒をぜひ味わってください。



11月9日、地域に根ざした活動を目指す「ほなみ」と舟形第2老人クラブが収穫祭を行いました。新米「つや姫」のおにぎりと芋煮、歌「十二支の話」や踊りで楽しい一日となりました。



11月20日、落語絵本シリーズでお馴染みの絵本作家の川端誠さんを招いての講演会と読み聞かせが、中央公民館などで行われました。参加者は絵本の奥深さに引き込まれていました。



11月22日と12月2日、男性のための料理教室が行われ、21名が参加。食生活改善推進協議会の方の指導でローストビーフに挑戦しました。「クリスマスに家で作ります」と話す参加者も。

合同でマット運動

わだい④（佐藤 好さんの取材）

11月15日、舟形小学校で合同体育が行われ、交流を深めようと舟形小・長沢小5・6年生58名が参加しました。Weスポーツクラブ新庄の三原春佳さんを講師に迎え、マット運動に取り組んだ児童たち。舟形小6年の村上優花さんは「飛び込み前転の最後の着地が難しかった。」と話してくれました。

～記者このみちゃんが行く～



新庄南高等学校 ▶
総合ビジネス科1年
佐藤 好さん



11月14～16日、高校生が就業体験学習として舟形町役場で広報担当の仕事を経験しました。



齊藤マチノさん100歳

わだい①

12月1日、齊藤マチノさん（ほなみ）に長寿褒賞の賀詞と祝金が贈られました。齊藤さんは、大正元年12月1日生まれの数えて100歳です。

夏は田畑を耕し、冬は炭焼きの手伝いや米俵・炭鋤俵づくりなどをしてきた齊藤さん。手先が器用で、現在も布ぞうりをつくったり洗濯物をたたんだりしているそうです。また甘いお菓子が好きとのこと。

これからも元気にお過ごしください。

伊藤光雄さんに藍綬褒章

わだい②

農林業センサス調査員の功績により、伊藤光雄さん（大平）が平成23年秋の「藍綬褒章」を受章されました。12月2日、信夫議長同席のもと、奥山町長より伝達されました。

伊藤さんは、昭和23年から53年間にわたり、農林業センサス10回、国勢調査11回など合計51回の各種統計調査に従事。正確かつ迅速な統計の作成に尽力されました。



沖の原でなめこまつり

わだい③

12月11日、沖の原採草地組合（組合長武田吉雄さん）が沖の原町内会と協賛で初めての「なめこまつり」を沖の原公民館で開催。採草地整備で伐採した桜の木などに植えたもので肉厚でぬめりの強いなめこに育ちました。参加者約50名がなめこ汁などに舌鼓を打ちました。

武田さんは「一昨年から環境整備を始めて、今年も200本のほだ木に植菌しました。地区の財産をみんなで守っていききたい。」と話してくれました。

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! News」は新鮮な情報が満載。▼舟形町HP <http://www.town.funagata.yamagata.jp/>

今場所の琴福寿さん

平成23年九州場所 福岡国際センター(福岡)11月13日～27日



舟形町民 みんなで応援します!

6勝7敗

来場所は最高位に期待! 関取目指して頑張れ!!



琴福寿秀太さん(福寿野出身) 三段目 東9枚目

2日目	○突き出し	西三10	大清峰
4日目	●下手投げ	西三11	竜聖
5日目	○突き出し	西三8	千代翔馬
8日目	○押し出し	東三12	鬼怒ノ浪
10日目	○突き倒し	西三13	水戸豊
12日目	○寄り倒し	東三8	大河
14日目	○突き落とし	西三2	諫誠

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せ下さい
まちの話題、疑問、質問、提言・意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介していきたいと思えます。

まちづくり課 企画調整班
☎ (32) 2111 (内線313)

1月の納期

- ◆国民健康保険税
 - ◆介護保険料
 - ◆後期高齢者医療保険料
- 1月31日(火)まで**
忘れずに納税しましょう。

1月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、23日(月)・24日(火)・25日(水)

タバコは町内で買しましょう。
10月のタバコ税は1,134,274円

舟形ふるさとサポーター「発つ信」

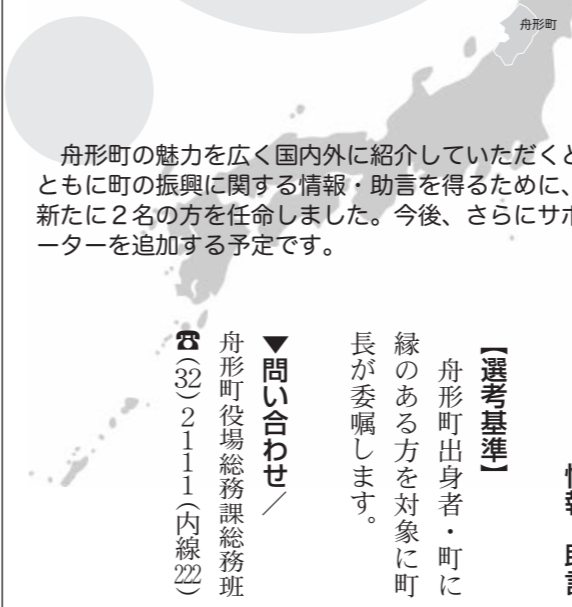
現在8名



野口章二さん(東京都)左 神田愛弓さん(東京都)右

山崎小学校PTA会長。元山崎小学校PTA会長。英語講師。児童交流会のサポートやメンズクラブとの若駒まつり参加を通し、世田谷区と舟形町の交流発展に尽力。
世田谷区役所勤務。メンズクラブ代表。児童交流会の推進や若駒まつり太鼓出演を通し、世田谷区と舟形町の友好拡大に寄与。

舟形町の魅力を広く国内外に紹介していただくとともに町の振興に関する情報・助言を得るために、新たに2名の方を任命しました。今後、さらにサポーターを追加する予定です。



- 【主な活動】
- 舟形町の名勝や魅力のPR
- 舟形町のイベントなどへの協力
- 舟形町振興への情報・助言

【選考基準】

舟形町出身者・町に縁のある方を対象に町長が委嘱します。

▼問い合わせ先

舟形町役場総務課総務班
☎ (32) 2111 (内線22)

中央公民館改装工事に伴う利用制限の延長

中央公民館図書室・図書コーナー等改装工事のためロビー図書コーナーと図書室の閉館を1月31日までの間に延長します。本の貸出しは、3階ロビーで絵本と新刊文庫本などのみとなります。みなさんのご協力をよろしく願います。

第25回新春町民なわとび大会参加者募集

- ▼期日/1月22日(日) 午前8時30分
- ▼場所/舟形町B&G海洋センター
- ▼対象/舟形町内各地域・職場・クラブ・その他団体等で構成されたチーム
- ▼参加費/無料
- ▼チーム/1チーム10名〜20名(2名で縄を回し、8名で跳ぶ)
- ▼団体の部/①小学生の部
- ②中学生の部 ③一般男子の部
- ④一般女子の部 ⑤一般混合の部
- ▼個人の部/①小・中学生男子の部 ②小・中学生女子の部
- ③一般男子の部 ④一般女子の部

公共施設の年末年始業務のお知らせ

- ▼切/1月13日(金)
- ▼申込み・問い合わせ/舟形町B&G海洋センター ☎ (32) 3501
- ▼期間が休業となります。
- ▼舟形町役場
- 12月29日(木)〜1月3日(火) ※期間中も出生、死亡、婚姻などの戸籍届出はできます。
- ▼舟形町中央公民館
- 12月29日(木)〜1月3日(火)
- ▼舟形町生涯学習センター
- 12月29日(木)〜1月3日(火)
- ▼舟形町B&G海洋センター
- 12月27日(火)〜1月4日(水)
- ▼舟形町農村環境改善センター
- 12月29日(木)〜1月3日(火)
- ▼舟形・大蔵共立うど山斎場 無休
- ▼リサイクルプラザもがみ
- 12月31日(土)〜1月2日(月)
- ▼エコプラザもがみ
- 12月31日(土)〜1月2日(月)
- ▼ごみ・資源回収業務
- 12月31日(土)〜1月2日(月)

舟形文藝ふるさば

短歌

幼き日風邪ひく吾にまむし酒を無理やり父は飲ましてくれにき
木瓜の花の会 佐藤景雄(沖の原)
満月の雫のごとき星あかり母と睦みし秋の日に恋ふ
木瓜の花の会 布川美美子(横浜市)
先人の後人どもに遣せしは焼き窯小さき工場これぞ遺産ぞ
木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

【千風会】

積み重ねた得せし技うけつぎて姑をしのびつ漬物をつける
千風会 大場喜代子(長沢第一)
だれよりも先に届けて福島の子等えサントアの愛のプレゼント
千風会 吉田智子(盛岡市)
出荷となり出荷さし止め汚染米農夫の無念われ農婦なれば
千風会 大場秀子(長沢第一)
セシウムに穢され捨てるを覚悟しつ稲穂を供へ拍手を打つ
千風会 景山晃佑(仙台市)
「だいじょうぶ」野菜に声かけ食する民の不安はセシウムいつまでか
千風会 小野光子(真木野)
生きるものセシウムにおびえ悩める科学者の高頭脳未来に期待
千風会 畠山ひろみ(木友)
「セシウム」言の葉もしらす流るる冬雲の汚れし地球のいつくへゆかな
千風会 沼澤千鶴子(鶴陽・舟形第四)

俳句

思ひ出の湧きて賀状の止まる筆
木瓜の花の会 星川政子(舟形第三)
いつしかに小雨は夜の雪となり
木瓜の花の会 伊藤良文(舟形第四)
初雪やあそぶ幼の日暮かな
木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)
草の花活けて厨の明りかな
朝の会 柏木伸子(長沢第三)
晩秋の弧を描きたる鷹一羽
朝の会 高橋真澄(長沢第三)
追ひかけて車道を走る落葉かな
朝の会 大場小夜子(内山)
久々の村に婚礼菊日和
朝の会 井上順子(野)
幼女から少女の顔へ七・五・三
朝の会 岸良子(長沢第三)
行く秋の点り早まる街路灯
朝の会 佐藤昭子(長沢第一)
群なして白鳥渡る最上川
朝の会 高橋ふき子(長沢第三)
風立つや頬に紅さす柿暖簾
四季句楽歩 奥山早知子(光生園)
霧の中浮かぶ風景墨絵かな
四季句楽歩 柴田喜美男(光生園)
カラオケの皆に笑顔や秋ひと日
四季句楽歩 原田正昭(光生園)
初霜で庭木ほんのり薄化粧
四季句楽歩 後藤ふみ(光生園)
北風に野山の木々も丸はだか
四季句楽歩 笹原清(光生園)
それぞれに思い出深き文化祭
四季句楽歩 渡部捷一(光生園)
散歩する肩に落ち葉の二・三枚
四季句楽歩 菊池忠男(光生園)
紅に染まる川面に冬の使者
四季句楽歩 青柳真由美(光生園)
舞い降りる色とりどりの落ち葉かな
四季句楽歩 林友紀(光生園)
帰路急ぐ街の人にも師走かな
四季句楽歩 齋藤さおり(光生園)
鎧着けいざ出陣か冬將軍
四季句楽歩 長沼かよ子(光生園)
父らしく母らしくなり七・五・三
四季句楽歩 溝口剛(光生園)
愛されて着飾る手と手千歳船
未来図の会 高橋信子(長沢第三)
囲いたる戸板ふるわせ水雨つつ
未来図の会 吉田明美(舟形第三)
花八ツ手嬰兒の手をば重ねみゆ
未来図の会 眞見七生(舟形第四)
雪囲い風もてあそぶ紐の端
未来図の会 小野美知子(舟形第四)
煙立つ女神の丘の秋祭り
未来図の会 鈴木谷五郎(西堀)

新刊書の紹介

(町中央公民館図書室)



ペットショップはびくにおまかせ
ヒルケ・ローゼンボーム 著

ティミーは小さな男の子。いつもペットショップに行ってみたら、お店の主人が用事で出かけてしまったので、店番をしてほしいというのです。うまくできるかな？



わかばいばのつばらぼう
富安 陽子 著

のつばらぼうの朝はきゆうりのバックで始まります。何せつるつるの肌が命ですから。美人メイクを施したら、くらい四辻を通りかかった人間に…。何とも不気味でちょっとこーモラス。

10月2日～11月1日届出分

◆ご結婚おめでとう

野 矢野 孝幸
西 堀 (真見) さやか

西 堀 八鍬 強志
新 庄 市 (樋渡) 和子

新 堀 阿部 徹
野 (三浦) さつき

◆お誕生おめでとう

野 伊藤 大智 (健一)

舟形第4 大場 海翔 (政裕)

富田第2 加藤 美来 (憲司)

◆おくやみ申し上げます (世帯主)

内 山 伊藤サカエ 78 (欽一)
一の関 沼澤 光子 89 (高義)
舟形第2 豊岡ミノル 90 (健一)
舟形第3 土田 正治 53 (祐太)
堀 内 伊藤 太 53 (隆義)
堀 内 坂上 栄子 48 (和好)
実栗屋 近藤 ナミ 77 (四郎)
洲 崎 阿部 昭七 79 (弘明)
えんじゅ荘 早坂フクエ 91 (本人)
ほなみ 加藤 俊正 83 (本人)

○掲載を希望しない方は、届出の際に申し出てください。

人口と世帯

11/30 (現在)
男 : 3,025人 (-7)
女 : 3,133人 (-11)
計 : 6,158人 (-18)
世帯 : 1,903世帯 (-3)

() は前月比

選挙人名簿登録者数 (12/2 現在)

男性 2,484人
女性 2,687人 計5,171人

今年成人式を迎えました!

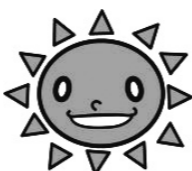


伊藤(旧姓大泉) 智美さん(洲崎)

- ◆現在のあなたは?..... 楽しみながら育児をしています☆
- ◆好きな言葉は?..... 一期一会
- ◆尊敬する人は誰ですか?..... 両親
- ◆趣味は何ですか?..... お出かけ、買い物
- ◆舟形町の良いところは?..... 緑がいっぱい、星がきれい
- ◆10年後の舟形町は?..... てっかいジャスコとかがある!
- ◆最後に成人式を終えて..... 素敵なおママになります♪

「☆こころのビタミン☆」

毎朝、朝日を浴びて心も体も元気な毎日!



忙しい毎日。夜間の携帯電話やテレビ、パソコンなどから受ける光の影響は、体のリズムを崩していきます。長時間のパソコンやテレビは目や肩、脳の疲労を蓄積するだけでなく、溢れる情報の中にはストレスにつながるものも。情報から解放される時間をつくりましょう。

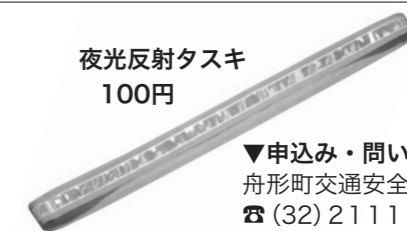
そんな中、誰でも手軽にできる心の健康法。それは「毎朝、朝日を浴びる」ことです。体の規則正しいリズムづくりと維持に深くかかわっているのが体内時計です。その周期は1日約25時間。毎朝、太陽の光を浴びて、約1時間の誤差をリセットしましょう。脳を覚醒させ、心と体のリフレッシュを習慣づけることで体のリズムが回復していきます。

▼問い合わせ/舟形町健康福祉課健康介護班 ☎(32) 2111 (内線353)

まちづくり課 No.320

夜光反射タスキ 100円

青いシグナル



▼申込み・問い合わせ
舟形町交通安全母の会
☎(32) 2111 (内線326)

高齢者の交通事故多発!

新庄警察署管内での交通死亡事故は、11月までにいずれも65歳以上の高齢者4名が犠牲となっています。11月中だけで2名が相次いで薄暮・夜間の道路横断中にはねられて亡くなっていて、夜光反射材等を身に付けていなかったようです。これを受け、最上地区が「交通死亡事故抑止緊急対策推進重点地区」に指定され、関係機関・団体と連携を取りながら抑止対策を推進。12月にも県内で2件の死亡事故が発生し、県内全域に「高齢者交通死亡事故注意報」が発令されました。「交通事故に遭わない、起こさない」ために次のことに注意しましょう。

【安全歩行5則】

- ① “薄暮・夜間は危険がいっぱい”
暗くなってからの外出は控える。
- ② “慣れた道路でも油断大敵”
横断前に必ず左右の安全を確認する。
- ③ 外出する際は、明るい服装で反射材を身につける。
- ④ 近づいてくる車がある時は、
通り過ぎるまで待ってから横断する。
- ⑤ 特に左側からの車に注意。

【安全運転5則】

- ① 運転に集中し、前をしっかりと見て
脇見運転は絶対しない。
- ② 薄暮時間帯は早目にライトを点灯する。
- ③ ハイビームを積極的に活用し、
歩行者を早期に発見する。
- ④ 「しっかりと止まって、しっかり確認」
歩行者への思いやり運転を。
- ⑤ 夕暮れ・夜間、住宅付近は減速運転で安全運転を。

がんばっぺ 東北



東北に住むわたしたちをつなぐ「絆」に

～被災者支援の動き～

みなさんの善意に感謝申し上げます。

- 義援金/4,229,830円 (12月14日現在 日本赤十字舟形支部受付分)
- 支援物資提供者/189名
- 物資数/約10,300点
- ボランティア登録数/92名 (12月14日現在 日本赤十字舟形支部受付分)

「絆ぞうり」への想い

東日本大震災の被災者は避難所・仮設住宅などを転々とし、耐えようのない大きなストレスを受けたと思います。特に高齢者は、友達も亡くし、寂しい生活を強いられています。

私たちはこれらの方々少しでも元気を取り戻していただくために、心を込めたメッセージとともに絆ぞうりを贈り、心の糧にしてもらいたいと思っています。舟形町の多くの方々に参加していただけることを祈っています。

長沢親和会 富 樫 市 男 さん



子どもたちとの餅つき

100人前のいも煮を準備



堀内地域保全会

〜今、一番必要としているものを〜

共同作業を通して、より良い農村環境づくりと温もりある「堀内」を目指す、堀内地域保全会（会長矢作昌孝さん）。8月から東北福祉大と連携し、宮城県名取市の子どものいる世帯が集う美田園第3応急仮設住宅の方々に支援しています。12月4日、堀内地区で収穫したたくさんの野菜をトラックに積み込み、仮設住宅でいも煮の振る舞いや餅つきなどを行なってきました。

砂質土壌の名取市は、メロンや青梗菜チンゲンサイの東北有数の産地です。しかし、津波で表土約1mを海にさらわれるなどし、土壌や防風林の再生には長い月日がかかる見込みです。堀内地域保全会は、今回、農業者の方々との意見交換会も行いました。そこで白石市にまで出かけて青梗菜を生産したりして農業を続けている、名取の方の「想い」に触れました。そして、スーパーに集荷しても風評被害で売れないという悲痛な「叫び」も聞きました。

「必死に生きている方々のために、同じ農家としても私たちが出来ることを続けていきます。」と矢作さんは話してくれました。農家の人が大切に育てた作物。今、一番必要としているものを一番必要としている人のものと。

かたや「支援もそろそろ必要ないのでは？」
 ちまたに少しずつ蔓延するその空気…そうなのでしょうが。

空欄に文字を入れてください

縄文のヴィーナス出土20周年記念イベント

「縄文〇祭」

郵便ハガキに、〇に入る答えと住所・氏名・電話番号を明記してご応募ください。【×切：1/13必着】

▼応募先 / 〒999-4601 舟形町舟形263
 舟形町役場 広報ふながたクイズ係
 メールからの応募もできます。

▼アドレス / info@town.funagata.yamagata.jp

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



「1名様に若あゆ温泉入浴券
 (2回分) プレゼント

★広報ふながたクイズ!

表紙の紹介

絆ぞうりボランティアが始まっています。一歩一歩、前進して欲しいという願いをこめた絆ぞうり。長沢親和会とともに、布でぞうりを作り、石巻市などで避難生活をしている方々に元気を送りましょう。詳しくはp18「がんばっぺ東北」とお知らせ版338号をご覧ください。参加をお待ちしています。

舟形若あゆ温泉協賛

先月の答え…山ぶどうピネガー

